

農村計画の基本問題

高橋正郎

一、農村計画への社会学的接近
今までの農村自治との関連で、総論的な問題提起を誰かにやつていただく。

二、農村計画の歴史と思想

前回の高橋明善さんがイデオロギー的基礎、背景というようなことを言ってられましたが、これは重要なことではないだろうか。

三、農村計画と地域主体の形成

これは、龍山村にもありましたリーダーシップ、あるいは、集落という既存の組織との関係。この辺の問題を現状分析に近い形で提起できるのではないだろうか。

四、農村計画と合意形成

農村社会自体が多元社会になってきた。その多元社会の、とくに生産局面で合意形成をするメカニズム、あるいは、論理はどう考えればよいのか。この辺が理論的に整理されればありがたい。